

第9回アフリカ開発会議
TICADが横浜で開催

山本左近の活動はこちら



H.P. YouTube Twitter Facebook Instagram

お盆休みが明けました。今週の20日から22日にかけて、横浜で『第9回アフリカ開発会議（TICAD）』が開催されます。私は現職時、国連WFP（世界食糧計画）議連の事務局長を務めるほか、実際にウガンダやエチオピア等を訪問し、アフリカとの関係構築に尽力してきました。そこで、今回はTICADについて解説します。

《TICADとは》

TICADは1993年に日本が主導し始めた国際会議。アフリカの国々の発展をテーマに3年ごとに開催。冷戦が終了し、アフリカが国際社会から取り残される懸念があったときに、「良い統治、自助努力、改革」をアフリカに求めながら、日本は貧困や持続的な経済成長のための積極的な支援を行ってきました。この歩みは30年以上に及びます。

《この30年の変化は？》

近年は、一方的な支援ではなく、「ともに成長するパートナー」としての関係強化が重視され、「人への投資」や「成長の質」を重視する日本らしいアプローチが目立つようになりました。建物を作るだけでなく、教育や医療に力を入れるのです。他方で、この間に中国が大きく

存在感を増しました。2000年から「中国アフリカ協力フォーラム（FOCAC）」を始め、数十兆円規模の巨額支援を発表し、一帯一路という政策の一環で、空港や道路、鉄道などの大型インフラを次々建設してきました。私もアフリカを訪れたとき、空港や高速道路に中国の名が大きく書かれているのを見ました。具体的に言えば、ウガンダの空港に着陸直後に目に入ったものは、中国語で書かれた看板の建設途中のターミナルビルでした。

ところが、この支援は実は貸付、つまり「借金」であることが多く、返済不能となると、港や鉄道を中国の管理下に置かれてしまうという「債務のわな」が懸念されています。それでもアフリカ諸国にとっては中国の支援を打ち切ることはできないのが現状です。

《日本の支援の課題》

日本の支援には「草の根支援」といわれる、現地の人々の生活に密着した、きめ細かい支援が多くあります。もっとも、その支援が見えにくいことは大きな課題です。浄水器にTICADの小さなシールを張るのではなく、日本の支援であることのアピールも必要です。また、日本政府が資金を拠出する事業であれば、納税者の理解が必

要になります。

《アフリカ支援を行うことの意義》

私は、日本政府がアフリカ支援を行うことは、「単なるバラマキではなく、日本の未来への投資」だと考えています。

教育や保健医療、人材育成やワクチン供給など、日本が貢献できる分野は多くあります。人を育てる支援は、信頼関係を深めることに繋がり、必ず将来の日本の利益になります。日本と対極的でアフリカは人口が爆発的に増加しており、その多くが若い世代です。新しいビジネスが育つチャンスが大きく、農業、レアアース、再生可能エネルギーなど、協力できる分野は無限に広がっています。

この地での成功は、日本の経済にも大きなメリットをもたらします。このように、アフリカとの関係強化は、日本の将来的な総合安全保障にも直結するのです。

今年のTICADの成功と、日本とアフリカ諸国の発展を祈念します。アフリカは日本にとって未来の成長を支える重要なパートナーであり、着実な支援と併せて広報努力を積み重ねることが必要です。

前衆議院議員

山本左近

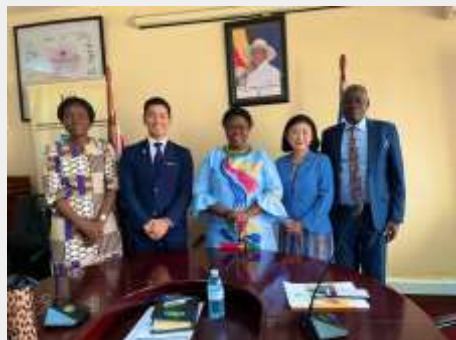
不屈の
三河武士

《やまもと・さこん》

愛知県豊橋市出身。1982年7月9日生まれ。43歳。豊橋南高校卒業、南山大学。11歳、レーシングキャリアスタート。19歳、単身渡欧。24歳、当時日本人最年少F1ドライバーデビュー。30歳、帰国後、医療介護福祉の世界に。医療法人・社会福祉法人さわらびグループの統括本部長就任。2019年第25回参議院議員通常選挙（比例代表）に自民党公認で立候補し、落選。2021年第49回衆議院議員総選挙（東海ブロック比例代表）に自民党公認で立候補し初当選。当選直後から、合成燃料の国産化の必要性を訴え、3年以内に日本初の実証プラントの稼働を実現した。また、2022年8月、初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心に活躍。2024年第50回衆議院議員総選挙に自民党比例代表で2期目に立候補するも落選し現在に至る。英語、スペイン語を話すマルチリンガル。

アフリカ開発会議（TICAD）

ウガンダやエチオピアの訪問、国連WFPの活動視察



ウガンダ 初等教育担当大臣



難民居住区の小学校でのICT教育



先生方との意見交換



日本からの支援の見せ方の課題



エチオピア 保健大臣らと会議



国際機関との連携について



国連WFPの活動視察



予防接種に関する取り組み

8月27日（水）国政報告会 開催

山本左近国政報告会
新時代を切り拓く
シン
座談会
やまもと さこん
山本左近
前衆議院議員
元文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官

8.27 (水)

- 第1会場
13:15~14:15 田原会場
田原文化会館 201、202 会議室
- 第2会場
15:00~16:00 豊橋会場
アイブラザ豊橋 306 会議室
- 第3会場
17:15~19:15 カート大会のんほいサーキット (16:45 集合)
(24 名様 先着 会費制)
予選 (6 名 1 組、4 組) 決勝 (各組タイム順)
19:15~20:00 懇親会 (のんほいサーキット内)

公式 LINE
友だち募集中

【お問合せ】 山本左近事務所 TEL.0532.21.7008 豊橋市八町通1丁目14-1 info@sakonyamamoto.com

事務連絡
山本左近国政報告会のご案内

混雑 軒下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は山本左近の活動に格別のご高配を賜り深く感謝申し上げます。
左近君は、昨年10月27日の落選後も、推し進めを果たすため、地元豊橋・田原で地道に、そして精力的に活動をしています。
この度、日頃の活動のご報告と再び国政にかけろの思いをぜひ皆さまにお伝えしたいという思いのもと、国政報告会を開催する運びとなりました。
国内外の政治情勢が大きく変動する中、日本がまた世界の中心で輝く国となるためには、若くから世界を経験しグローバルな視点を持ち、誇りも日本の良さを実感し、この国を愛する後のような存在が必要だと考えています。
国益を守りつつ、この国を、この豊橋・田原を世界と繋げてくれるものと確信しています。
ご多用のところ誠に恐縮とは存じますが、ご友人等お誘いあわせの上、ご出席願います様お願い申し上げます。

謹 白
山本左近後援会連合会 会長 河合 浩治

山本左近国政報告会申込書 お手数ですが、QRコード、Fax、メール、からお申し込みください。

お申込み 山本左近事務所 Fax.0532-21-7003
E-mail: info@sakonyamamoto.com

開催日	2025年8月27日（水）	
開催場所	☐ 第一会場：13:15~ 田原文化会館 201、202 会議室 田原市田原町沙見5番地 ☐ 第二会場：15:00~ アイブラザ豊橋 306 会議室 豊橋市東岡町東山 143-6 ☐ 第三会場：17:15~ のんほいサーキット 豊橋市大田町大穴1-238 のんほいパーク東門 ※16:45 集合のんほいサーキットクラブハウス内 24 名様 先着 会費制 ※会費 4,000 円 (送付料金) ☐ 懇親会 : 19:15~20:00 のんほいサーキットクラブハウス内 ※会費 1,500 円 ※動物園入園料、その他費用は別途各自でお願います。	
ふりがな	性別	☐ 男 ☐ 女
申込者氏名	生年月日	/ / (歳)
携帯電話		
メールアドレス		
ご住所		
企業・団体名等		
備考 (紹介者等)		

【お問合せ】 山本左近事務所 TEL.0532.21.7008 豊橋市八町通1丁目14-1 info@sakonyamamoto.com

お申し込みQRコード



出典：山本左近 活動報告 より